

施設整備計画

都道府県名	千葉県
市町村名	大多喜町

- 1 計画名称 大多喜町公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 大多喜町
- 3 計画期間 平成 26 年度
- 4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H26.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 4 校	11 棟	1 棟	100 %	- 棟	- 棟
中学校 2 校	5 棟	3 棟	100 %	- 棟	- 棟
高等学校 - 校	- 棟	- 棟	- %	- 棟	- 棟
特別支援学校 - 校	- 棟	- 棟	- %	- 棟	- 棟
幼稚園 - 27563	- 棟	- 棟	- %	- 棟	- 棟
学校給食施設					
単独校調理場 - 箇所					
共同調理場 1 箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール 6 箇所					
学校武道場 2 箇所					
社会体育施設 1 箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

平成24年度に実施した耐震補強工事により耐震化率が100%となった。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

特になし。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
		うち、 I_s 値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)
小学校	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	100.0	→	100.0
中学校	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	100.0	→	100.0
高等学校	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	-	→	-
特別支援学校	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	-	→	-
幼稚園	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	-	→	-

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

平成4年度建設した西小学校校舎内の防火シャッター6箇所には、危害防止装置が未設置のため、建築基準法令に適合せず既存不適格と指摘されている。そのため、既存の防火シャッターを改修し、安心・安全の確保を図る。

③教育環境の質的な向上を図る整備

総元小学校、大多喜小学校及び上瀑小学校は、平成27年4月1日に統合予定である。統合予定校は現行の大多喜小学校だが、現在の教室数では教室不足となるため、特別教室2部屋を普通教室に改修することで教室不足が解消できる。なお、大多喜小学校は今後も長期間学校施設として使用する。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

特になし。